

テーマ：「教えて、尼崎！ みんな知りたい、市民のホンネ」
(県立武庫荘総合高校 放送部)

(10/27, 31 放送分)

稲村 皆さん、こんにちは。尼崎市長の稲村です。今回も、元気いっぱい、市内の高校生の皆さんによる番組をお楽しみいただきましょう。

それでは、さっそくスタートです。どうぞ。

森本・大石 教えて、尼崎！ みんな知りたい、市民のホンネ！

森本・大石 皆さん、こんにちは。

森本 私たちは、県立武庫荘総合高校 放送部です。本日のお相手は、部長の森本理紗子と、

大石 1年の大石穂です。

森本・大石 よろしくお願ひします。

森本 さてさて、尼崎の学校に通う2人ですが、住んでいる所は、お隣の伊丹市と宝塚市なんです。

大石 なので今回は、もっと尼崎のを知るために、学校の先生や生徒の方にインタビューをしてきました。さっそくその一部をお聴きください。

回答1 尼崎ってわりと「都会」なイメージというか、大阪にも近いし、人がもうちょっと怖い感じなんかと思ってたけど、意外にすごい住みやすいっていうか、来て良かったなって思うし、めちゃ気に入ってはいますね。個人的には「アマ」の雰囲気すごい好きですね。

回答2 まず「便利な所」だと思います。神戸に出るのも大阪に出るのも、わりと20分以内、30分かつからずに出られるのが、一番いいところですね。買い物するにも、とっても便利です。

回答3 だいぶ変わってはきたんですけど、便利で街中なんだけど、意外に田んぼと畑が多い所です。大好きです。

大石 なるほど。確かに尼崎って、居心地が良くて、友達も気さくに話しかけてくれますよね。

森本 そこで今回は、ゲストにお招きしている、尼崎市役所環境創造課 鷲尾さんにお話を伺います。本日はよろしくお願ひします。

鷲尾 よろしくお願ひします。

大石 鷲尾さん、尼崎の環境って、実際どうなんですか。

鷲尾 はい。先ほどのインタビューにも、「まちの雰囲気が好き」、「住みやすい」といった嬉しいご意見がありました。私たちは、このような状態を「まちの環境がいい」と言い表しますよね。では、まちの空気や緑といった、実際の自然環境はどうなんでしょうか。実は、すごく良くなってきているんです。

実際の環境のデータにつきましては、「人の健康を保護したり生活環境を保全するうえで維持されることが望ましい基準」として、全国一律で「環境基準」というものが定められているんですけども、この「環境基準」について、例えば「大気」では、二酸化硫黄や二酸化窒素、浮遊粒子状物質などは、環境基準を大幅に下回っております。

また、「水質」につきましても、BOD、CODについても、環境基準を下回っている状態です。

森本 そうなんですか。思ったよりもいいイメージなんですね。

大石 私、誤解していました。尼崎の環境も、他の市と変わらないくらい、いいんですね。

鷲尾 そうですね。他にも、例えば、皆さんがお住まいの武庫地区にございます西武庫公園やむこっ子ロード、また、園田の田能地域では、市民の方々の熱心な取り組みにより、初夏にはホタルが飛んでいるのが見られます。

大石 そうなんですか。学校のそばでもホタルが見られるんですね。

森本 私、来年の夏には、ぜひ見に行ってみたいですね。

鷲尾 ぜひ見に行ってください。

大石 はい。私、ここまで聞いていて思ったんですが、尼崎はどんどん環境が良くなってきているのに、尼崎市のイメージは悪いままだというように感じました。少し離れているように思うんですが、鷲尾さんは、このことをどう思われますか。

鷲尾 そうですね。「空気が悪い」、「環境が悪い」というイメージを未だに持っている方もいらっしゃいます。これからも、市民の皆さんと我々職員が一緒になって、尼崎の本当の環境の良さを伝えていきたいですね。

大石 今後の取り組みなども、お話ししていただけますか。

鷲尾 尼崎市は、市民・事業者・行政の連携と、粘り強い取り組みにより、市内の環境は大きく改善されてきています。平成 25 年には、温室効果ガスの大幅な削減など、「低炭素社会の実現」に向け、高い目標を掲げて先駆的な取り組みにチャレンジする都市として、国から「環境モデル都市」に選ばれました。

環境モデル都市アクションプラン取り組みの一つとして、「再生可能エネルギーの活用」や、エネルギーの消費を最小限に抑える「スマート・コミュニティの推進」や、市長の公用車に燃料電池車の「ミライ」を導入したり、また、市民・事業者・行政が一緒になって環境啓発に取り組む「あまがさき環境オープンカレッジ事業」の推進など、全国でも先進的な取り組みを行っています。

大石 私たち学生などの若い人たちで、これから、尼崎をもっといいイメージにしていきたいですね。

森本 鷲尾さん、

森本・大石 ありがとうございます！

鷲尾 ありがとうございます。

大石 先輩、鷲尾さんの話を聞いて、どうでしたか。

森本 はい。私のなかで、尼崎市はちょっと環境が悪いって思ってたんですけど、この話を聞いて、イメージが変わりました。

大石 そうですよ。私も尼崎市は、住みやすい、とってもいいまちだと思います。

森本 これからは、そのイメージを他の市の皆さんにも伝えていきましょう。

森本 お送りしましたのは、県立武庫荘総合高校 放送部 部長、森本理紗子と、

大石 1年、大石穂でした。
森本・大石 さようなら！

稲村 いかがでしたか。それでは、次回の放送もお楽しみに。

以 上